

**大阪府柔道選手権大会（男子 37 回・女子 36 回）兼  
全日本柔道選手権大会（男子・女子）大阪府予選 大会実施要項**

1. 日 時：2026 年 2 月 8 日（日）
2. 受付：13 時 00 分 試合開始 14 時 00 分（予定）
3. 会場：だいしん大浜武道館（大阪府堺市堺区大浜北町 5－7－1）
4. 参加資格について  
大阪府柔道連盟登録者及び全日本柔道連盟の規約による。
  - ① 日本国籍を有し、全日本柔道連盟に登録している者。
  - ② 大阪府下に在住・在職・在学の何れかの条件を満たしている者。
  - ③ 大学卒業予定者は、出身地区から予選に出場することができるが、予選の出場は 1 回（1 地区）に限る。（複数の地区からの出場は認めない）
5. 参加・出場制限について  
【男子】高校生、大学生は弐段、一般、警察、教員は参段以上とする。  
（但し、高校生は、高体連委員長の推薦のある者で府柔連会長の認めた者とする）  
【女子】中学 2 年生以上で初段以上とする。  
（但し、中学生、高校生は、中体連・高体連の委員長推薦のある者で府柔連会長の認めた者とする。また、他の選手と遜色のない場合は段外も認める。）
6. 審判規定  
令和 8 年全日本柔道選手権大会及び全日本女子柔道選手権大会に準じ、本大会申し合わせ事項により、以下の通りとする。
  - ① 試合時間は 5 分間。
  - ② スコアは、「一本」「技あり」「有効」の 3 種類とし、「技あり」2 つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は、20 秒で「一本」、15 秒以上で「技あり」、10 秒以上で「有効」とする。
  - ③ 「指導」による罰則は、4 回目が与えられた時点で「反則負け」とする。
  - ④ 試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行わず、旗判定により僅少差をもって勝敗を決する。その基準は試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無等を総合的に比較する。攻撃を高く評価するため「指導」の数のみをもって判定の材料とはしない。
  - ⑤ 立ち姿勢において、相手と組んだ状態で攻撃・防御のために、相手の帯から下を掴む（触れる）ことは反則（指導）としない。但し、相手と組んでいない状況で直接相手の帯から下へ攻撃を行うことは反則（指導）とする。
  - ⑥ 寝姿勢から立姿勢に移行したときには、「待て」を宣告して試合を止める。
  - ⑦ 試合は、試合場内において行うものとする。立姿勢においては、両足が場外に出るか相手を故意に場外に押し出した場合は反則とする。
  - ⑧ 立姿勢において、標準的でない組み方を継続する若しくは繰り返す場合は反則（指導）とする。但し、直ちに攻撃を行えば「指導」は与えない。

7. 試合方法 トーナメント戦で行う。

8. 上位 8 名は、3 月 1 日（日）和歌山ビッグウェーブで行われる近畿大会への出場資格を得る。

9. 注意事項

① 試合中負傷事故が生じた場合は、大阪府柔道連盟傷害見舞金の内規により取り扱うが、その後の責任は一切負わない。

② 脳震盪対応について（選手および指導者は下記事項を遵守すること）

1) 大会前 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。

2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（※なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

4) 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

10. 表彰：優勝・準優勝・3 位（2 名）を表彰する。

11. 申込方法

① 参加費：3,300 円（手数料 10 %を含む）

② 申込方法：パルーク（ネット申込） 府柔連ホームページからアクセス

③ 申込期限：2026 年 1 月 22 日（木）

12. 会議：監督会議 2 月 8 日 13 時 30 分（予定）

13. その他

① 「試合場におけるコーチの振る舞い」については、厳正に適応する。

② 出場に関しては、選手の意志を最優先すること。